



**WE21ジャパン・グループ
2019年度 年次報告書**

認定NPO法人 WE21ジャパン



環境 ・ 貧困 ・ 人権

「世界とのつながり」を考え・

世界で起きている資源の奪い合い、環境破壊、貧困、人権の問題は、

資源を大量生産・消費する私たちの暮らし方と密接につながっています。

WE21ジャパン・グループは、物質的な豊かさや効率だけを追い求める価値観を見直し、

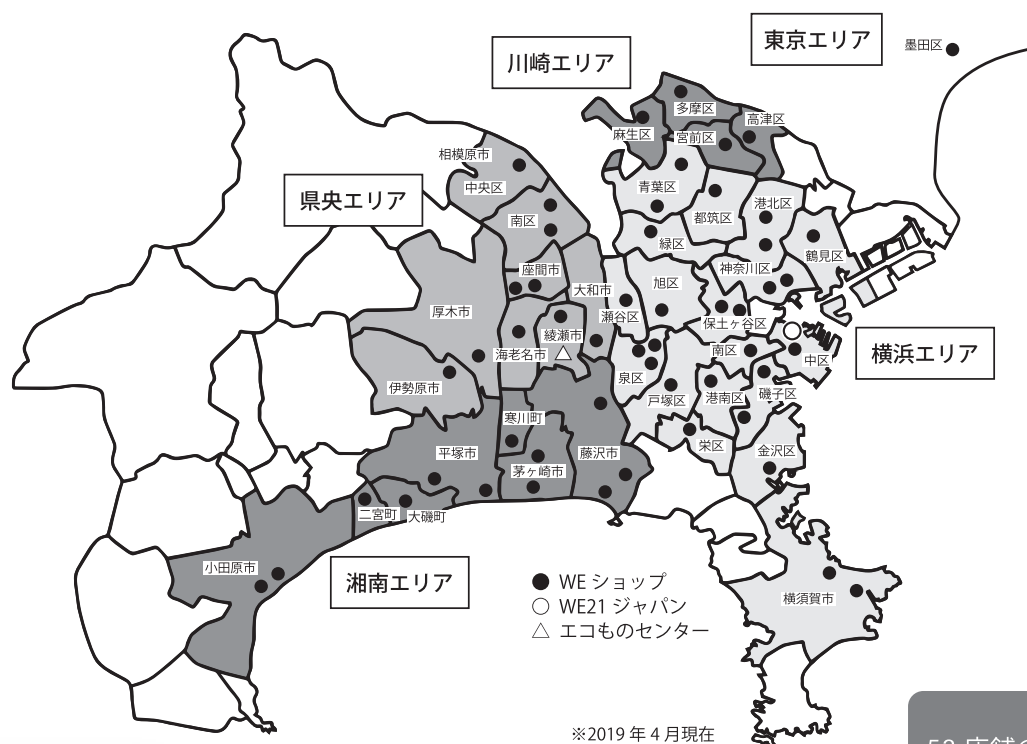
世界・社会の課題解決に向けて、一人ひとりが学び、考え行動して

地域から世界を変えるために活動しています。



■フィリピン：事業開始から10年を迎え活動を広げる（ジンジャーティ・フェアトレード事業）

行動する人を地域にひろげる



■WE ショップ相模原こぶち店

神奈川県を中心に
53 店舗のチャリティショップ
「WE ショップ」を拠点に活動

WE21ジャパン・グループは、
38のNPOによって構成されています。
37の「WE21ジャパン地域NPO」は、
1～3店舗のチャリティショップ「WEショップ」を運営しながら
それぞれNPOとして活動しています。
そして「WE21ジャパン」は、グループ全体の
活動を推進しながら、中間支援組織としての役割を担っています。

ごあいさつ 「新たな人のつながりを作り、公正な社会を国内外に実現する」

2020年1月から始まった新型コロナウイルスは、グローバリゼーションの影響そのものとしてあっという間に世界中に蔓延しました。そしてその影響は、貧困層や社会的弱者により大きな被害をもたらしています。

20年前、資源循環型の社会を提案しながら、海外、特にアジアの人びととともに公正で平和な社会を作るために立ち上がり、活動を広げてきたWE21ジャパン・グループは、4月からの緊急事態宣言により、その活動を一時的に停止せざるを得ませんでした。緊急事態宣言こそ解除されましたが、新型コロナウイルスは、人と人のつながり、距離感をあっという間に変えてしまいました。地域のコミュニティスペースとして

も機能していたWEショップは、そのことを大切にしながらも、新たな参加の仕方を考えていかなければなりません。一方、休業や在宅が増える中でネットを活用した新たな市民交流が生まれています。ウェブを使った会議や講座は地域にとらわれず、関心や生き方でつながる新たな参加を生み出しています。WE21ジャパンはこの広がり新たな人のつながりを作る機会ととらえ、公正な社会を国内外の人びととともに実現していきたいと思っています。

認定NPO法人 WE21ジャパン
理事長 海田 祐子

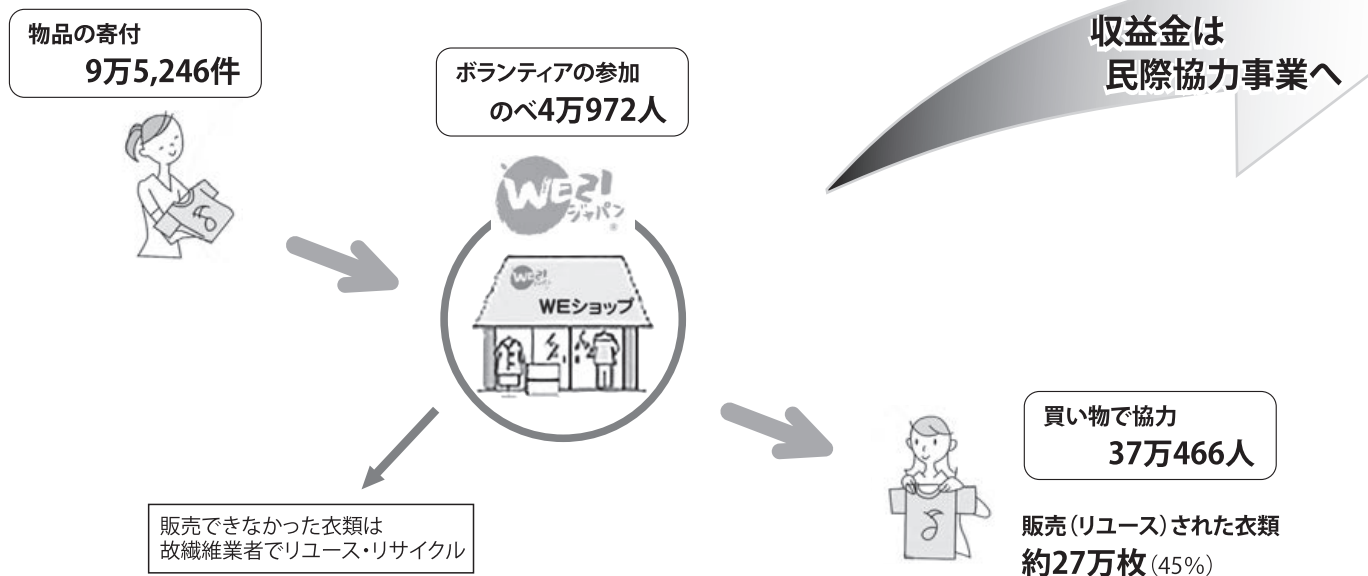
限りある資源を活かし、アジアを中心



限りある資源の中で、私たちは大量生産・大量消費の生活を続けることはできません。チャリティショップ「WE ショップ」を拠点に、市民から衣類や生活雑貨などの寄付を受けリユース品やリメイク品、フェアトレード品を販売し、持続可能な暮らし方を提案しています。これらは 2030 年までの達成を目指すグローバル目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の「目標 12: つくる責任、つかう責任」の 3R やエシカル（倫理的な）消費の推進に該当しており、廃棄の削減と資源循環を一層広めることやフェアトレードの推進が求められています。

市民からの寄付品をボランティアで活かす市民事業

WE21 ジャパン・グループでは、寄付された衣類などを直接海外へ送らず、神奈川県を中心とする「WE ショップ」や様々なイベントで販売しています。品物は地域の皆さまに購入していただき、その収益でアジアを中心に現地で必要とされる支援プロジェクトへ助成する活動を行っています。



寄付品販売総額 3億350万5,165円

※2019 年度実績

「WEショップ」は、のべ4万972人のボランティアによって支えられ、合計53店舗が各地で活動しています。地域で資源の循環を進めるために、市民の皆さまから多くの賛同と協力をいただき、年間約9万5千件の物品寄付があり、年間37万人以上のお客さまのお買い物による総売上高は約3億円にのびります。販売によって約27万枚の衣類がリユースされ、販売できなかった約85トン、ファイバー（故繊維）として、提携する故繊維業者（ナカノ株式会社）へ搬入されます。ここでは原料に再生化するリサイクル、海外でリユース、工場などのウエスとして使用されるなど、最後まで活用されています。

とする民際協力へ



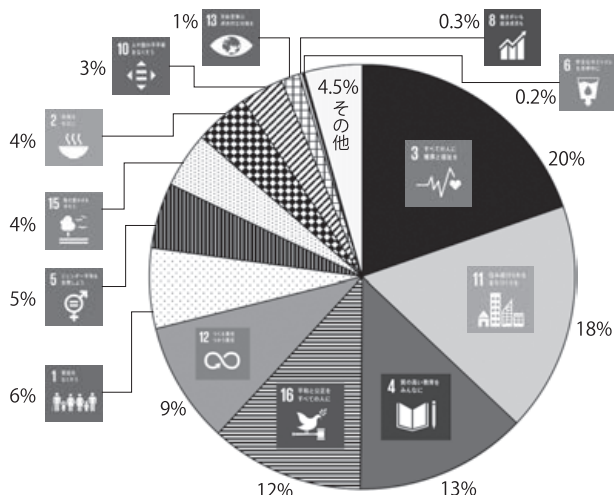
WE ショップ事業や寄付金・募金などによる 2019 年度の民際協力は、全体で総額 2,409 万 1,408 円でした。支援先は 37 の WE21 ジャパン地域 NPO がそれぞれ決定し、世界 30 か国、155 の支援プロジェクトで活用されました。アジアを中心に人びとの自立を支援し、地域と地域を結ぶ平和な市民社会づくりをめざしました。23 か国から公正な価格で購入するフェアトレード・物産品は 764 万 9,205 円に上り生産者を支えました。

世界30か国、122団体、155プロジェクトへ支援

※2019 年度実績



助成プロジェクト SDGs 分野割合 (金額比)



WE21ジャパン・グループの2019年度の民際協力活動を、SDGsの17の目標で分類しました。「目標3:健康と福祉」、「目標11:まちづくり」、「目標4:教育」が多い傾向となりました。「目標11:まちづくり」には、地震・豪雨・台風等の災害支援が含まれます。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 目標 3: すべての人に健康と福祉を | 目標 15: 陸の豊かさを守ろう |
| 目標 11: 住み続けられるまちづくりを | 目標 2: 飢餓をゼロに |
| 目標 4: 質の高い教育をみんなに | 目標 10: 人や国の不平等をなくそう |
| 目標 16: 平和と公正をすべての人に | 目標 13: 気候変動に具体的な対策を |
| 目標 12: つくる責任 つかう責任 | 目標 8: 働きがいも経済成長も |
| 目標 1: 貧困をなくそう | 目標 6: 安全な水とトイレを世界中に |
| 目標 5: ジェンダー平等を実現しよう | その他 |

SDGs = 持続可能な開発目標

1 リユース・リサイクル環境事業

大切な資源を活かすリユース・リサイクル、そしてリメイク

市民から寄付された衣類を中心に食器・バッグ・靴・着物・生活雑貨などを「WE ショップ」で販売し、品物をもう一度使うリユース・リサイクルによって資源の循環を推進しています。また、使用済み天ぷら油・携帯電話・羽毛製品を回収し、リサイクルにつなげました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■チャリティショップ「WEショップ」事業 ～人と資源の循環する場～

37のWE21ジャパン地域NPOが、53の「WEショップ」を拠点にリユース・リサイクル環境事業を実施しました。市民から寄付された衣類や雑貨を販売することで「リユース」し、故繊維やガラス食器・陶磁器、携帯電話、天ぷら油、羽毛製品を原料化する「リサイクル」を行い、資源循環を進めました。

2019年度は、年間9万5,246件の物品寄付をいただき、のべ4万972人のボランティア参加で、得られた収益を、アジアを中心とする民際協力に活用しました。

■フードドライブ ～食の支援を必要としている人へ

「フードバンクかながわ」と連携して、9店舗のWEショップが食品の寄付を募るフードドライブを実施しました。WE21ジャパン・エコものセンターを配送拠点に、合計280.79kgの食品を支援を必要としている方々に届けるとともに、寄付文化や身近にある貧困に対する気づきの機会を作りました。



家庭で不要となった食品で支援する
「フードドライブ」 (WE21 ジャパンなか)

■リメイク活動 ～“布あそび”の魅力を広める～

寄付された衣類や古布・着物から、小物やバッグ・衣服をつくる「リメイク」を26のWE21ジャパン地域NPOで行いました。お互いに学びあう地域NPOのリメイクチームが連絡会を形成し、作品をWEショップやイベントで展示・販売しました。



寄付の布地などから、洗って何度も使える
マスクを作り販売 (WE21 ジャパンほどがや)

■羽毛製品のリサイクル開始

11店舗のWEショップが羽毛製品のリサイクルを開始しました。ダウンジャケットや羽毛布団などの羽毛製品は、洗浄されて新たな資源として有効活用されます。合計95点(31.5kg)の羽毛製品を回収し、CO₂削減量は55kgにのびりました。



WE ショップが羽毛製品の回収拠点に
(WE21 ジャパン藤沢)

(協力: Green Down Project)

WE21 ジャパン

■ストックと配送の物流システム ～「WE21ジャパン・エコものセンター」～

寄付された季節外の衣類を保管し、販売されなかった衣類を循環する物流拠点「WE21ジャパン・エコものセンター」に保管されている衣類や雑貨は約8,000箱。全国から届く寄付品の仕分け作業を、ワーキングチームが週に一度行いました。

物流は企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリアーに事業委託し、保管された衣類や雑貨、全国からの個人や企業・団体の寄付品などを配送し、エコものセンターと各地域のWEショップとを結んでいます。

最終的に販売できなかった衣類は、ファイバー(故繊維)として、故繊維業者のナカノ株式会社を通して、さらにリユース・リサイクルされました。



WE ショップの物流拠点「エコものセンター」
(神奈川県綾瀬市)



■天ぷら油のリサイクル「WE油田」

21店舗のWEショップと公共施設の計22か所で4トンの天ぷら油を回収し、車の燃料（植物性軽油代替燃料＝VDF）、石けん、塗料、肥料などへリサイクルされたほか、自然再生エネルギーの電力として生まれ変わりました。※CO₂削減量：10.5トン（協力：株式会社ユーズ「TOKYO油田」）



■ガラス食器・陶磁器のリサイクル



WEショップやイベントで販売され、販売できなかったガラス食器・陶磁器のうち、軟質ガラス0.14トンは、ビンへの再生や断熱材となるグラスファイバーなどへ、有色・硬質ガラス・陶磁器4.3トンは道路の路盤材などへと再資源化されました。（協力：有限会社飯室商店、木村管工株式会社）

■衣類のリユース・リサイクル



WEショップや各種イベントでの販売により、リユースされた衣類は45%で69トンにのびりました。販売できなかった55%は故繊維業者を通じて反毛フェルトやエコ手袋などにリサイクルされ、さらに海外へ古着として輸出されて活用されました。WEショップ全店舗でのCO₂削減量は525トン※にのびりました。※環境省「3R行動見える化ツール」(H24)により算出（協力：ナカノ株式会社）

■携帯電話のリサイクル「めぐりケータイ」

7地域NPOとWE21ジャパンが計199台の携帯電話を回収しリサイクルを進めました。携帯電話に含まれる貴金属（金・銀・銅など）は、再生され新たな金属として加工されます。貴金属の売却収益は、フィリピンの鉱山跡地の環境回復事業に活用されます。レアメタル（希少金属）については、エシカルケータイキャンペーンを通じて、人や地球環境に配慮した金属調達にむけた提言活動を行っています。（協力：株式会社三光金属）



2019年度 WE21ジャパン地域NPO別事業実績一覧

(2019年4月～2020年3月)

地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)	地域NPO名 (ショップ数)	事業高 (円)	物品寄付 (件)	お客さま (人)	ボランティア (延人数)
厚木 1	18,224,964	3,608	20,780	824	ちがさき 2	11,013,232	4,220	14,980	932
相模原 3	18,738,206	3,948	18,316	2,805	おだわら 2	9,664,804	3,341	13,701	625
海老名 1	6,649,388	2,345	6,289	1,149	寒川 1	5,994,886	2,095	9,826	983
大和 1	4,820,116	1,263	6,302	1,181	青葉 2	17,248,843	5,821	17,910	1,554
ざま 2	6,921,975	3,369	9,921	1,000	かながわ 2	12,536,569	3,636	15,190	1,824
伊勢原 1	5,210,006	2,014	9,206	785	ほどがや 2	12,423,666	2,880	14,422	1,580
あやせ 1	2,391,670	648	4,307	209	旭 1	7,274,971	2,190	9,395	1,457
いずみ 3	14,963,525	4,508	14,298	2,797	みどり 1	6,898,534	2,285	9,639	1,232
いそご 2	8,406,905	2,738	10,870	845	つるみ 1	5,125,450	1,912	7,431	854
港南 1	6,491,196	1,426	5,544	729	都筑 1	5,420,240	1,853	6,797	826
かなざわ 1	6,751,495	1,941	7,826	232	こうほく 2	16,270,600	5,208	19,215	1,715
とつか 1	4,549,335	905	4,348	1,205	せや 1	1,081,161	0	1,954	0
さかえ 1	4,703,943	1,422	6,549	1,194	たかつ 1	5,539,640	2,376	7,389	899
みなみ 1	5,907,720	1,615	7,322	785	たま 1	4,006,730	1,396	5,177	1,285
なか 1	5,511,360	1,297	6,426	723	みやまえ 1	4,852,700	1,768	5,531	575
よこすか 2	10,241,809	2,456	12,443	1,340	あさお 1	7,045,113	2,800	9,814	1,259
ひらつか 2	10,682,321	4,758	14,528	2,957	すみだ 1	3,000,558	852	3,632	284
おおいそ 1	3,192,260	242	1,602	247	WEフェスタ	2,899,910	2,048	678	140
にのみや 1	4,792,818	1,653	5,711	560					
藤沢 3	16,056,546	6,409	25,197	1,381					
合 計 53	303,505,165	95,246	370,466	40,972					

2 民際協力事業

アジアを中心に世界の人びとの自立を支え、つながりを深める

アジアを中心に世界 30 か国で、貧困を抱える人びとの生活向上と自立を支える活動を行いました。そして日本国内でも地震・豪雨・台風等の災害支援を行いました。交流を通して市民どうしが顔の見える関係を深めることで、世界の平和づくりをめざしています。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■NGO／NPOへの助成

「WEショップ」で展開するリユース・リサイクル環境事業や各種イベントの収益、寄付金・募金によって、世界 30 か国の人びとの自立を支え、つながりを深める民際協力事業を行いました。海外、国内あわせて、122 団体 155 プロジェクトへ総額 2,380 万 1,408 円の支援となりました。(P.10 参照)

●アジアを中心とした世界の人びとへの支援

フィリピン、インド、カンボジア、アフガニスタン等のアジア地域から、パレスチナ自治区、イラク等の中東地域、南スーダン等のアフリカ地域、フェアトレードを中心とした中南米地域と幅広い地域で民際協力活動を行いました。内容も、地域開発、人道支援、緊急支援と多岐にわたりました。



アフガニスタン地域教育・識字アクション
(写真/日本国際ボランティアセンター)



フィリピン鉱山開発跡地の環境活動「ベンゲット・グリーン・アクション」
(写真/WE21 ジャパン BGA)

●日本国内での支援

日本各地で発生した地震・豪雨・台風等の災害支援を行ったほか、国内の貧困層や DV 被害者への支援を行いました。

■物品による支援

WEショップへの物品寄付を活用した、国内外の団体への衣類・文房具や書き損じハガキ等の寄付、食品の寄付をよびかけるフードライブ等を行いました。

■フェアトレードで暮らしを支える

アジア・アフリカ・中南米から公正な価格で取引されたフェアトレード品を仕入れ、「WEショップ」やイベントなどで販売。人びとの暮らしを支えました。(P.11 参照)



フェアトレード・コーヒーなどを販売
(WE21 ジャパンかながわ)

■支援先訪問や招聘による交流

支援先を訪問したり、支援先から招聘して国を越えた市民どうしの交流を深めました。

【フィリピン】

ベンゲット・グリーン・アクション(BGA) モニタリングツアー
「先住民族の命と暮らしを守る、鉱山開発跡地の環境活動」
(WE21 ジャパン寒川・ほどがや)

【インド】

DRCSC 「気候正義に関する DRCSC の既存プロジェクトの追加活動」モニタリングツアー
(WE21 ジャパンみなみ・ひらつか)

【アフガニスタン】

日本国際ボランティアセンター 現地 NGO 「YVO」 アジマー・クラムさん招聘
(WE21 ジャパン相模原)



アフガニスタンで平和・教育支援を行う NGO メンバーと
WEショップで交流 (WE21 ジャパン相模原)

WE21 ジャパン

■アジアを中心とした地域での民際協力事業

フィリピン・ベンゲット州では、山岳地帯の先住民族の人びとの暮らしと健康を守り、自立を支援するためのフェアトレード事業を現地のパートナーNGOとともに進めました。韓国では、友好協定を結んだ「慶南地域自活センター協会」と地域課題を学びあう交流を行いました。

●ジンジャーティ・フェアトレード(輸入と販売)

フィリピン・ベンゲット州カパンガン郡の3つの生産地の人びとの健康を支えるジンジャーティを、パートナー団体「シュントック財団」と連携し、フェアトレード品として輸入販売を行いました。

2019年度はジンジャーティのパッケージリニューアルを実施しました。(三井住友銀行ボランティア基金助成事業)8月に生産地を訪問し、生産者の方たちと



生産者たちとパッケージ作成ワークショップを実施

パッケージデザインの研修を実施しました。商品名は中身や生産地の様子がイメージしやすい「森育ちのしょうがパウダー」に

変更、パッケージには生産者たちが描いた葉っぱのイラストが並び、自然の温かみを感じられるフェアトレード品となりました。

国内では、横浜・関内エリアのフェアトレード団体や学生団体とのネットワークづくりを進めました。またプロボノの支援を得ながらフェアトレードイベントを開催し、フェアトレード品の販売促進活動を行いました。



生産者たちが描いた葉っぱのイラストが可愛い「森育ちのしょうがパウダー」

WE21日本の民際協力実績

*助成支援額:29万円

*フェアトレード・物産仕入費:21万1,470円

●韓国と日本、地域社会課題の学びあい

韓国の慶尚南道地域で生活困窮者の自活支援を行う「慶南地域自活センター協会」と、2013年より友好協定を結び、毎年お互いの団体を訪問し活動を学びあう交流を行ってきました。

12月には慶南地域自活センター協会のメンバーを招聘し、女性への支援活動、フェアトレード、リメイク等、特徴的な活動

を行うWE21ジャパン地域NPOの活動を紹介するなどして、地域にある社会課題やその支援のあ



日韓の友好協定を結び、地域課題を学びあう

り方について学び合いを進めました。

今後は、双方の団体が持つ地域の拠点同士が交流を深め、学び合いができることを目標に第2期の協定を結びました。

■民際協力ハンドブックの発行

2020年1月、9年ぶりに改訂した「民際協力ハンドブック」を発行しました。フェアトレードや経験交流等、助成支援以外の民際協力の方法を盛り込んだほか、専門家の監修のもと、支援先とのコミュニケーションを重視した評価方法を加えました。今後は内部学習会を開催して、

WE21ジャパン地域NPOが民際協力を進める際のガイドラインとして活用していきます。



『民際協力ハンドブック』

WE21 ジャパン地域 NPO 2019 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧

23,801,408円

支援先	【実施団体】 ●支援プロジェクト 地域NPO 金 額	支援先	【実施団体】 ●支援プロジェクト 地域NPO 金 額	支援先	【実施団体】 ●支援プロジェクト 地域NPO 金 額
アフガニスタン	【カレーズの会】 ●医療と教育分野でのアフガニスタン復興支援(カンダハール) ちがさき 113,787円 【シャンティ国際ボランティア会(SVA)】 ●絵本を送る運動 相模原 25,000円 【ベシャワール会】 ●農業復興のための用水路建設 さかえ 100,000円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●YVOアジマール・クラム氏招聘事業 相模原 167,000円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み) さかえ、相模原 180,000円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●アフガニスタン・ピースアクション(平和教育と地域住民による平和の取り組み)・アフガニスタン地域教育/識字アクション!(地方部における若者と成人の識字教室および普通教育促進事業) 伊勢原、おだわら、かなざわ、つるみ 290,000円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●アフガニスタン地域教育/識字アクション!(地方部における若者と成人の識字教室および普通教育促進事業) いそご、港南、さかえ、相模原、みなみ、よこすか 627,944円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●教育支援 海老名 76,560円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●教育支援(アジア・友だち・みらい貯金による支援) 伊勢原、いそご、海老名、おだわら、かながわ、さかえ、ざま、つるみ、とつか、ひらつか、ほどがや、みなみ 236,156円 イラク 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●イラクの子どもたちおよびコミュニティを対象にした平和に暮らせる環境づくり よこすか 100,000円 【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】 ●イラク小児がん支援 青葉、伊勢原、よこすか 230,000円 イラク・シリア・日本 【日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)】 ●チョコ募金(イラク・福島の子どもたちとシリアの難民を支援するための募金) 青葉、あさお、旭、あやせ、いずみ、伊勢原、いそご、海老名、おいそ、かながわ、港南、こうほく、さかえ、相模原、ざま、すみだ、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、とつか、にのみや、ひらつか、藤沢、みなみ、みやまえ、よこすか 2,614,408円 インド 【ACE】 ●ピースインドプロジェクト 都筑 51,851円 【開発調査コミュニケーション・サービスセンター(DRCS)】 ●DRCSの既存プロジェクト間の自助グループをリンクする「協賛市場」活動 すみだ、ひらつか 280,000円 【開発調査コミュニケーション・サービスセンター(DRCS)】 ●気候正義に関するDRCSの既存プロジェクトの追加活動 みどり、みなみ、よこすか 620,000円 ガーナ・タンザニア 【FGM廃絶を支援する女たちの会(WAAF)】 ●アフリカの少女たちの健康と人権を守る事業 伊勢原 70,000円 ガーナ・日本 【アフリカンヘリテイジコミティ】 ●こども食堂/アフリカに学校を建てよう 青葉 150,000円 カンボジア 【CAE(The Center for Actions towards Equality)】 ●スバイリエン州コンボンロー郡タナオコムンなどにおける生計向上支援による貧困層のエンパワーメント事業 旭、こうほく 100,000円 【シェア＝国際保健協力市民の会】 ●カンボジア国における子どもの栄養改善1000日アプローチプロジェクト 厚木 500,000円 【シェア＝国際保健協力市民の会】 ●手作りのぬいぐるみで子どもたちの健康づくりを応援 ひらつか 17,500円 【ボンロック・バイトーン(緑の芽)有機農園学校】 ●「ボンロック・バイトーン(緑の芽)有機農園学校(PBT)」をカンボジアの先導的な有機農園学校に発展させる事業 こうほく、ほどがや 500,000円 【地域女性ワーキンググループ(Local Women Working Group(LWEG))】 ●ゆたかで幸福なコミュニティの構築 いずみ、大和 350,000円 【地球の木】 ●カンボジアプログラム つるみ 50,000円 【日本国際ボランティアセンター(JVC)】 ●カンボジア農村における地域資源を活用した生業改善支援プロジェクト 旭、いずみ、いそご、相模原 430,000円 【幼い難民を考える会(CYR)】 ●「村の幼稚園」事業 厚木、伊勢原、かながわ、ざま、たま 1,301,680円	カンボジア 【幼い難民を考える会(CYR)】 ●みんなで布チョッキン ～カンボジアの子どもたちへ人形とボールを～ あやせ、伊勢原 38,500円 【幼い難民を考える会(CYR)】 ●給食おやつ募金 かながわ 5,575円 スリランカ 【アラリア会】 ●奨学金支給活動 いそご 10,000円 タイ 【健康とシェア財団】 ●HIV/AIDSで生活するタイ、ラオス国境地域でのHIV/AIDS防止と人々のケアプロジェクト ほどがや 100,000円 日本 【神奈川県共同募金会】 ●赤い羽根共同募金 おだわら 1,100円 【3.10東日本大震災かながわ追悼のタベ実行委員会】 ●3.10東日本大震災かながわ追悼のタベ こうほく 10,000円 【FoE Japan】 ●福島ほかほかプロジェクト 旭、たかつ、ほどがや 419,867円 【TIEトマトマの会】 ●外国籍の子どもの学習支援 ちがさき 100,000円 【いわき放射能市民測定室 たちね】 ●いわき放射能市民測定室支援・福島の子どもの保養プロジェクト 海老名、おだわら 60,000円 【いわき放射能市民測定室 たちね】 ●放射線測定室併設検診センターたちね クリニック運営支援 青葉、かながわ、かなざわ、こうほく、寒川、つるみ、みどり、大和 1,278,506円 【いわき放射能市民測定室 たちね】 ●放射能から子どもや家族を守るための測定活動 いそご、港南、相模原、にのみや 756,246円 【ウイメンズハウス 花みずき】 ●DV被害者支援 あさお、たま 410,000円 【カタリハ】 ●震災被災地の子どもたちの放課後学校 コラボ・スクール すみだ、みなみ、よこすか 312,107円 【カタリハ】 ●台風19号緊急支援 よこすか 10,128円 【キャンディきっず】 ●「台風15号・19号豪雨被害」災害後の子ども支援 かながわ 15,550円 【コミュニティルーム「ここ」】 ●活動全般への支援 さかえ 10,000円 【ザ・ビープル】 ●いわきオーガニックコットンプロジェクト 伊勢原、ざま、ひらつか、みやまえ、大和、よこすか 477,401円 【サードプレイス】 ●子どもの居場所づくり つるみ 18,310円 【シェア＝国際保健協力市民の会】 ●在日外国人支援事業(通訳派遣と電話相談を通じた外国人の医療アクセス改善プロジェクト) 厚木 150,000円 【支援ネット神奈川】 ●東日本大震災復興支援まつり2019 かながわ、ほどがや 10,000円 【シャンティ国際ボランティア会(SVA)】 ●西日本豪雨災害緊急支援 みやまえ 2,075円 【セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン】 ●台風19号被災子どもサポート緊急支援 みなみ 45,000円 【とどろき学習室・よこはま学習室】 ●東日本大震災広域避難が続く子どもたちへの学習支援 ちがさき 262,045円 【ともだち 地域活動支援センターF(エフ)】 ●地域活動支援センターの活動費への寄付 寒川 42,000円 【ネバリ・バザール】 ●沖縄力カオプロジェクト かながわ 30,000円 【はたらつく・ゆがわら】 ●生活困窮者自立支援・就労準備支援 にのみや 30,846円 【はちみつ会】 ●保養プロジェクト あさお 200,000円 【ピースポート災害支援センター】 ●台風19号被災地支援 さかえ 30,000円	日本 【ファースト・ステップ】 ●困窮者の食と心を支えるフードバンク(フードバンクかわさき) あさお、たかつ 285,820円 【フードバンクかわさき】 ●フードバンク活動 ちがさき 100,450円 【フードバンク横浜】 ●フードバンク活動 みどり 76,215円 【フォトジャーナリスト豊田直巳氏写真展全国キャンペーン】 ●「フクシマ～根源の記録と記憶」写真展全国キャンペーン ほどがや 9,361円 【ふくしま支援・人と文化ネットワーク】 ●心のリフレッシュを図る福島の子どもの支援事業 いずみ、にのみや 253,913円 【ふくしま百年基金】 ●台風19号被災地支援 厚木 105,000円 【フンエイド】 ●フードバンク ざま 2,150円 【沖縄 球まの里】 ●「子どもたちの保養P」原稿の被害にあった福島の子どもたちを沖縄で保養 おだわら 25,670円 【宮城県伊具郡丸森町】 ●台風19号被災地支援 とつか 70,000円 【共同の家プラン】 ●DV被害者の自立支援事業 いずみ、大和 277,749円 【甲状腺がん支援グループ・あじさいの会】 ●福島県内の小児甲状腺がん患者と家族及び支援者へのサポート事業 厚木 500,000円 【災害人道医療支援会】 ●台風19号被害支援 都筑 9,532円 【子どもセンターてんぼ】 ●子どもの生活支援 港南、こうほく 200,000円 【自立援助ホーム 湘南つばさの家】 ●自立を目指す青年たちへの支援 寒川 66,260円 【自立生活サポートセンター・もやい】 ●生活や人間関係において貧困状況にあるひとへの自立支援 ほどがや 75,363円 【寿越冬闘争実行委員会】 ●寿町生活困難者自立支援 こうほく 20,000円 【寿炊き出しの会】 ●寿町生活困難者自立支援 こうほく 73,053円 【寿地区センター・炊き出し事業】 ●活動全般への支援 さかえ 50,000円 【女性の家「サーラー」】 ●外国籍女性支援シェルター 青葉 100,000円 【食の安全市民監視委員会】 ●食の安全を守る提言と市民による監視 たま 10,000円 【生活支援プロジェクトK】 ●地域住民への生活支援(被災者交流事業の継続、母親対象の子育て支援事業、いのちの大切さを伝える事業) 厚木 210,224円 【千葉県安房郡鋸南町】 ●台風15号被災地支援 厚木、とつか 110,000円 【川越市下小阪特別養護老人ホーム 川越キングス・ガーデン】 ●台風19号被災地支援 寒川 20,850円 【川崎の安全でおいしい水を守る会】 ●生田浄水場保全活動 たま 50,000円 【川崎市】 ●台風19号緊急募金 たかつ 10,000円 【全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)】 ●災害時の被災者支援活動が円滑に進むよう支援環境の整備を図るJVOADに今回の台風被害を対象にした活動 藤沢 23,596円 【相模原市災害ボランティアセンター】 ●台風19号被災地支援 さかえ 30,000円 【多文化活動連絡協議会】 ●外国につながる子を持つ中学世代の日本語・教科学習支援者のための一日基礎講座 たかつ 30,000円		

WE21 ジャパン地域 NPO 2019 年度民際協力事業実績

NGO/NPOへの助成支援一覧(続き)

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額
日本	【大槌を応援する会】	●活動全般への支援	さかえ	30,000円	ネパール	【ベルダレレネーヨ】	●カンチャンジャンガ紅茶農園の子ども達への奨学金支援	厚木	816,689円	フィリピン	【コーディリエラ・グリーン・ネットワーク (CGN)】	●「コーヒーの森づくり」アグロフォレストリー栽培によるコミュニティづくり(クロス・タビヨ集落の植樹地のメンテナンス)	こうぼく	16,230円
	【難民を助ける会(AAR Japan)】	●台風15号被災地支援	にのみや	9,126円		【平和村ユニテッド】	●平和にユナイト!パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連帯	おだわら、ほどがや、みなみ	190,000円		【ピララの医療と自立を支える会】	●医療保険加入推進等、母子の健康推進プロジェクト	みどり	90,000円
	【難民を助ける会(AAR Japan)】	●台風19号被災地支援	にのみや	15,160円	【パレスチナ】	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●ガザ地区の子どもの栄養改善支援	旭、いそご、海老名、さかえ、相模原、にのみや、みなみ	905,439円	【ミンダナオ子ども図書館】	●ミンダナオ大地震支援	おだわら	15,000円	
	【日本有機農業研究会】	●創立50周年記念映画	たま	10,000円	【バングラデシュ】	【ジュマ・ネット】	●インド・アッサム州 移民人道支援	大和	200,000円	【ミンダナオ子ども図書館】	●奨学生支援(高校生2名)	おだわら	120,000円	
	【板倉真琴監督】	●原発事故を風化させない 被害者の想いをドキュメンタリー映画に	かながわ、みどり	20,000円	【東ティモール】	【シェア＝国際保健協力市民の会】	●住民参加によるプライマリーヘルスケア強化事業	おだわら、かながわ、ざま、とつか、みやまえ	284,073円	【ブルキナファソ】	【ハンガー・フリー・ワールド(HFW)】	●乳幼児・妊産婦対象の栄養改善事業 (CREN)	たかつ、みやまえ	61,970円
	【避難の協同センター】	●東日本大震災被災者支援	さかえ、たま	121,005円	【フィリピン】	【NEKKO】	●Challenge Base for Aeta	たかつ	20,000円	【南スーダン】	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●スーダン・南スーダン難民教育支援	寒川	151,445円
	【福島の子どもたちとともに 川崎市民の会】	●福島の子どもたち保護プロジェクト	たま	115,000円	【NEKKO】	●フィリピンの貧しい人のためのクリニック(CFP)	たかつ	20,000円	【スーダン】	【日本国際ボランティアセンター(JVC)】	●避難民キャンプの子どもの就学拡大と女性の生計向上支援	藤沢	100,000円	
	【福島子どもこらっせ神奈川】	●檜葉町、いわき市周辺の小学生参加の横浜山北リフレッシュプログラム	いそご、こうぼく、さかえ、とつか、藤沢、よこすか	361,086円	【St. BARNABAS MATERNITY CENTER CLINIC FOR POVERTY(CFP)】	●フィリピン 貧しい母子のための診療所・WISHHOUSE	青葉	203,560円	【ミャンマー】	【シャンティ国際ボランティア会(SVA)】	●タイ国境にあるミャンマー難民キャンプの図書館事業	厚木、とつか	550,000円	
	【福島東北有機農業支援委員会】	●農業学校活動支援	たま	50,000円	【WE21ジャパン地域NPO/シュントック】	●先住民族の命と暮らしを守る - 鉱山開発跡地の環境活動(ベンゲット・グリーン・アクション)	伊勢原、かながわ、かながわ、ざま、寒川、たま、つるみ、藤沢、ほどがや	995,895円	【地球市民ACT】	【かながわ/TPAK】	●少数民族の保育園建設による自立支援	いずみ、いそご、みなみ	175,000円	
	【保護ネット・よこはま】	●福島の子どもキャンプin伊豆	旭、つるみ	142,000円	【イヤマン】	●クリスマス「レインボーキャンペーン」	旭、いそご、海老名、相模原、にのみや、ほどがや、大和	59,114円	【地雷廃絶日本キャンペーン(UCLB)】	●ミャンマー・カヤー州における地雷犠牲者への義足支援活動	いずみ、港南、こうぼく、ほどがや	390,059円		
ネパール	【母ちゃんず】	●福島の親子の保護キャンプ開催支援	海老名	59,615円	【イヤマン】	●若者による新たな農業プログラム	旭	420,000円	【モンゴル】	【草原の子ども】	●母子家庭自立及び孤児の子どもたちの支援	かながわ	180,000円	
	【ネバリ・バザーロ】	●ネパール教育支援	大和	50,000円					【ヨルダン】	【ブラン・インターナショナル・ジャパン】	●ヨルダンのシリア難民の女性子どもの安全な居場所の確保	おだわら	41,594円	

フェアトレード・物産品販売による支援一覧

支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額	支援先	【実施団体】	●支援プロジェクト	地域NPO	金 額				
アフガニスタン	【シャンティ国際ボランティアの会 (SVA)】	●クラフトエイド・フェアトレード(雑貨など販売)	ミャンマー	海老名	27,074円	日本	【おくや】	●物産品販売	みなみ	25,140円	パレスチナ	【オルター・トレード・ジャパン】	●オリーブオイルのフェアトレード	相模原	131,563円			
アルゼンチン	【わかちあいプロジェクト】	●はちみつ・レーズン・チョコ・紅茶・インスタント	インド・ガーナ	●コーヒー等のフェアトレード	ほどがや	36,545円	【きらら女川】	●物産品販売	いそご	17,000円		【パレスチナ・オリーブ】	●ガリラヤ産のパレスチナオリーブ製品のフェア	トレード(オリーブオイル、オリーブ石鹸)	おだわら、都筑、ほどがや	114,272円		
インド・アフマラ	【第3世界ショップ(株) プレス・オールターナティブ】	●紅茶・コーヒー・チョコレート・山羊皮製品等の	フェアトレード	厚木、伊勢原、なか	410,686円	【シートピアなど】	●三陸物産品販売	つるみ	37,160円		【フレンズ・オブ・アシーラ/アシーラ女性組合】	●オリーブ石けんのフェアトレード	旭、厚木、海老名、かながわ、さかえ、相模原、ざま、	ちがさき、にのみや、ほどがや、みなみ	286,677円			
インドネシア	【オルター・トレード・ジャパン】	●チョコレートのフェアトレード	みなみ	23,316円	【ムラカミ】	●物産品販売	旭、厚木、いずみ、海老名、ほどがや、みなみ、	大和	2,078,197円		【東ティモール・トレード・ジャパン】	●東ティモールコーヒーのフェアトレード	相模原、ざま	254,953円				
カンボジア	【貧困を軽減する経済発展協会】	●カンボジアのシルク製品のフェアトレード	ひらつか	2,091円	【郡山銘販】	●物産品販売(10種ミックス豆等)	旭、ほどがや	45,154円		【シェア＝国際保健協力市民の会】	●東ティモールコーヒーのフェアトレード	ざま、とつか	37,884円					
	【幼い難民を考える会(CYR)】	●スカーフ・マスコット	ほどがや	9,072円	【新庄最上有機農業者協会】	●納豆の販売	たま	8,800円		【パルシック(PARCIC)】	●コーヒー(カフェ・ティモール)のフェアトレード	おだわら	14,580円					
シリア	【アレッポの石鹸】	●フェアトレード(アレッポの石鹸販売)	青葉	66,000円	【川崎の安全でおいしい水を守る会】	●恵水の販売	たま	66,000円		東ティモール・【珈琲工場＆百屋】	●珈琲・チキンレー	ほどがや	84,048円					
スーダン・マラウイ	【オフィス五タラント】	●はちみつ	ほどがや	39,900円	【大槌を応援する会】	●物産販売	さかえ	119,850円		フィリピン	【ウババス/ダイヨコン/ランバダジュントック】	●ジンジャーティのフェアトレード	旭、あやせ、いずみ、伊勢原、いそご、海老名、	おだわら、かながわ、こうほく、さかえ、相模原、	ざま、寒川、たかつ、ちがさき、都筑、つるみ、とつか、	なか、にのみや、ひらつか、藤沢、ほどがや、みどり、	みなみ、みやまえ、大和、よこすか	1,285,229円
スリランカ	【パルシック(PARCIC)】	●紅茶(ウバ紅茶)のフェアトレード	おだわら	9,979円	【第3世界ショップ(株) プレス・オールターナティブ】	●リンゴジュース	なか	15,876円		【オルター・トレード・ジャパン】	●黒蜜のフェアトレード	相模原	65,359円					
	【わかちあいプロジェクト】	●紅茶などのフェアトレード	よこすか	69,640円	【福島東北有機農業支援委員会】	●豆の販売	たま	78,200円		【シサム工房/コーディエラ・グリーン・ネットワーク(CGNI)】	●シサムコーヒーのフェアトレード	旭、伊勢原、いそご、海老名、かながわ、こうほく、	ちがさき、つるみ、にのみや、ほどがや、みなみ、	みやまえ、よこすか	504,635円			
タイ	【地球市民ACTかながわ/TPAK】	●フェアトレード品販売	いずみ、いそご、かながわ、ほどがや	95,579円	【陸前高田地域振興株式会社】	●物産品販売	いそご、なか	55,402円		ベルレー・	【ピープルツリー】	●チョコレート・ドライフルーツのフェアトレード	ちがさき、つるみ、なか、ほどがや	218,171円				
日本	【アジア学院】	●クッキー、人参ジュース、煎餅販売	たま	116,700円	【その他復興支援品販売店】	●物産品販売	いそご、海老名、とつか、なか、ひらつか、	藤沢、ほどがや	271,184円	ボリビア	【モンゴルの自立する母たちの会】	●フェルト手工芸品(フェルトスリッパ)のフェアトレード	かながわ、ちがさき	130,734円				
	【アルカヌエバ】	●障害者就労支援・革工房の小物販売	みどり	22,900円	ネパール	【ネパ/リ・バザーロ】	●生産者の経済的自立支援(紅茶、カレー、クッキー等	のフェアトレード)	厚木、いそご、海老名、かながわ、ちがさき、つるみ、									
	【いわきオリーブプロジェクト】	●菓子の販売	なか	8,000円			大和、よこすか	554,185円										

7,437,735円

社会のしくみを変える市民の力を高める

地域から平和の社会づくりを進めるために講演会や講座を実施し、世界で起きている様々な問題を市民にむけて発信しました。

WE21 ジャパン

■地域からの平和な社会づくり

- 第20回通常総会記念講演会「地雷なき地球を目指して～オタワ条約20年の成果と残る課題」(5月)
- 声明「韓国と日本の市民による連帯を強め未来志向で信頼関係を築きましょう!」(8月)
- 日韓緊急フォーラム「日韓の市民関係をどう改善するか～草の根の交流がつくる信頼関係」(10月)
- 緊急フォーラム「IR整備法ってなあに?? 私たちの生活や街がどう変わるの??」(平和政策チーム、11月)

■持続可能な環境づくり

- WEショップ活動の環境価値の数値化(衣類等リユースのCO2削減量)
- WE講座「スマホの真実」上映会・ワークショップを各地域で開催(5月、10月)

■日本チャリティーショップ・ネットワーク(JCSN)

- 第3回チャリティーショップ・フォーラム(9月)

■アフリカ「プロサバンナ事業」に対する提言活動

2013年に横浜で開催された第5回アフリカ開発会議(TICAD V)を機に、アフリカ・モザンビークでのODA事業「プロサバンナ事業」への提言活動に参加しています。

再び横浜で開催されるTICAD VII(8月)に合わせ、公式サイドイベント「SDGsとアフリカ開発?～私たちの暮らしから考える～」を開催しました。モザンビーク、カメルーンの小農の方たちが登壇し、「ODA事業が彼らの暮らしを脅かしている現



小農の方たちが開発の現状を訴える／TICAD7 公式サイドイベント「SDGs とアフリカ開発」

状”を訴えました。WE21ジャパンは市民の立場から、大豆やパームヤシの現地プランテーション開発が日本の暮らしと密接につながっており、私たち自身が考える問題であることを指摘しました。

また講演会「パーム油投資によるグローバルな土地収奪と日本」(2020年2月)にコメンテーターとして登壇し意見を発信しました。

4 とともに学ぶー共育 (ともいく) 活動



世界の課題、日本の課題を学びあう場づくり

世界や社会の課題に触れる多様なイベントを実施し、市民が互いに学びあい育ちあう機会をつくりました。

WE21 ジャパン 地域 NPO

■支援報告会、講座、写真展など

民際協力を行うアジア・アフリカ・東日本での活動を知る報告会や、講座などを開催し、世界の現状や課題を学ぶ機会をつくりました。



フードバンク学習会を開き、日本の貧困を学ぶ(WE21ジャパンほどがや)

■貧困なくそうキャンペーン

10月16日の「世界食料デー」、17日の「貧困撲滅のための国際デー」に合わせて、「貧困なくそうキャンペーン」を開催。民際協力事業の講座、写真・パネル展示、「WEショップ」での売上金の寄付等を行うとともに、SDGsと連携させた広報も行いました。



カンボジアの子どもたちの健康づくりを応援する「うさぎの人形づくり」(WE21ジャパンひらつか)

WE21 ジャパン・グループの活動を広くアピールする

WE21 ジャパン・グループの多岐にわたる活動を広く市民に伝え、WE ショップ・イベント・講座など様々な活動や学びの場への参加を促し、ともに行動する人を地域に広げました。

WE21 ジャパン

WE フェスタ 2019

チャリティバザール「WEフェスタ2019」(11/2)を「もったいないの思いは世界につながる」をテーマに、横浜産貿ホールで開催しました。大盛況の中、約800人の参加があり、3団体の「医療・教育支援事業」へ29万円の寄付を行うことができました。会場内では、WE21ジャパンが提供した布地を使った「リメイクアート」や「エシカル商品」がいろいろ、リユース・リサイクル・リメイクの物品販売のほか、様々な団体が支援するフェアトレード品の販売やワークショップを展開しました。さらにSDGsの啓発活動と併せて、WE21ジャパン・グループを広く一般にアピールしました。



毎年出展の横浜美術大学「POCOs」。2019 年は共同試作「Sutenai」ブランドを立ち上げ、売上の一部は寄付に。



1枚でも多く、不用品から必要な人へ。その1枚が、民衆支援と資源循環につながります。

広報ツール

- WE21ジャパンリーフレット(日・英・韓)
各活動紹介リーフレット
- 2018年度年次報告書
- WE21グループMAP
- ウェブサイト、facebook
- WE21グループ情報共有「みんなのかわら版」(12回/年)

講演・イベント参加

- 明治学院大学「戸塚まつり」(5月)
- 日本青年会議所「サマーカンファレンス『SDGs Park』」(7月)
- 國學院大学法学部「オムニバスセミナー」(11月)
- 国際生態学センター「市民環境フォーラム」(2020年1月)
ほか

記事掲載

- 神奈川新聞「H!P (エイチピー)No.039」(フェアトレード・ワークショップ)(4月)
- タウンニュース No.583 神奈川区版/No.635 保土ヶ谷区版(WEフェスタ)(10月31日)
- 神奈川新聞(WEフェスタ)(11月3日)
- サステナブル・ブランド ジャパン「ウェブサイト」(対談インタビュー)(12月) ほか

WE21 ジャパン・グループ 2019 年度

WE21 ジャパン

■フェアトレード開発教材の完成

開発教材「今日はフェアトレードの日〜本当にフェアな関係とは〜」を発行しました。身近なチョコレートを題材にフェアトレードとは何か?本当にフェアな関係とは?等、ワークショップを通じて考えます。私たち自身がどのような選択をするかを考えるきっかけとし、気づき、行動することで「買われる消費者」から「選択する消費者」へと変わっていくことをめざします。



フェアトレードを楽しく知る教材。出前講座も受付中。

■WE21ジャパン・グループの連携促進・研修

WEショップを運営するWE21ジャパン地域NPOに向けた各種研修や、WE21ジャパン・グループの連携促進のための会議を推進しました。

《研修》

- 基礎研修(7月、11月)
- ボランティアマネージメント研修(7月)
- 次世代交流ワークショップ(10月)
- 会計個別相談会(12月)
- 新民協協力ハンドブック学習会(2020年1月)
- 交流会「新春のつどい」(2020年2月)

《会議》

- WE21ジャパン・グループ会議(6回/年)



次世代の地域NPOメンバーが意見交換「次世代交流ワークショップ」

■ネットワーク活動

- フェアトレード・マーケットプロジェクトチーム
横浜・関内エリアを拠点としたフェアトレードの普及啓発活動(主催団体)
- 日本チャリティーショップ・ネットワーク(JCSN)
全国に広がるチャリティーショップの認知向上や研修等の活動(理事)
- NGO 非戦ネット
国際協力を行う NGO による国際情勢や安保法制に対する提言活動(呼びかけ人・賛同団体)
- エシカルケータイキャンペーン
人や地球環境に配慮した金属調達にむけた提言活動(実行委員)

●その他ネットワーク活動

東日本大震災復興・支援ネットワーク神奈川(幹事)
遺贈寄付相談・市民ネット(運営委員)
かながわ生き生き市民基金(理事・評議員)
参加型システム研究所運営協議会(運営委員)
市民活動エンパワメント会議(メンバー)
横浜 NGO ネットワーク(理事)
アクションポート横浜「若手中間支援職員育成事業 SNAP」(メンバー)
消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク(賛同団体) ほか

■表彰・助成金

- Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs

ボランティア

企業からのボランティアを定期的に受け入れたほか、大学生の短期インターン、地域市民のボランティア等、多くの方の協力を得て活動を進めることができました。またボランティア募集サイトを通じて、WEショップ・ボランティアの橋渡しを行いました。(日本フィランソロピー協会、アクションポート横浜等から短期インターン1名、ボランティア23名)

アクションポート横浜主催「NPOインターンシップ」短期インターン生の金田さん。WEフェスタの業務補佐を担ってくれました。



支援者一覧

■物品寄付

- 個人 (707人・1,189件)
- 企業・団体 (19団体・51件)

株式会社イノフレックス
有限会社インターナショナルリビングクラフトアソシエーション
エコランド有限会社
岡谷鋼機株式会社 大阪店管理部
株式会社オープンロジ

株式会社ケイライン
埼玉県高等学校PTA連合会
株式会社ジーコム
株式会社太陽商会 全国ふとん丸洗いドットねっと
株式会社トップヒルズ
ハルメクおみせ 神楽坂本店
一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター
株式会社宮本製作所 ほか

■寄付金

- 個人 (96人・124件)
- 企業・団体 (22団体・24件)

学校法人アジア学院
特定非営利活動法人エコメッセ
株式会社大川印刷
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
gooddo株式会社
珈琲工場 & 百屋
特定非営利活動法人シェア＝国際保健協力市民の会
特定非営利活動法人地球市民ACTかながわ/TPAK
特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター

有限会社ネパリ・バザーロ
有限会社ノベル
公益財団法人パブリックリソース財団
特定非営利活動法人ビラールの医療と自立を支える会
株式会社やさしい葬儀
株式会社ユーズ
横浜中華街パーキング協同組合
横浜美術大学
企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリアー
特定非営利活動法人WE21ジャパン相模原
特定非営利活動法人WE21ジャパンせや
特定非営利活動法人WE21ジャパンたま
特定非営利活動法人WE21ジャパン藤沢

2019年度決算、2020年度予算

(単位:円)

科 目	2019年度決算額	2020年度予算額
I 経常収入	経常収益合計 35,911,328	38,058,591
1 事業受託収入	24,848,878	23,588,591
2 会費収入	2,772,000	2,880,000
3 寄付金収入	2,250,966	2,000,000
4 補助金・助成金	1,000,000	2,500,000
5 自主事業収入	4,724,590	6,925,000
6 その他	314,894	165,000
II 経常費用	経常費用合計 37,386,424	39,400,352
1 事業費	35,052,265	36,753,398
リユース・リサイクル環境事業費	18,527,876	17,918,854
民衆協力事業費	1,162,038	2,535,728
JICA受託事業費	133,720	0
支援販売事業費	3,749,627	3,802,362
共育・政策提言事業費	1,142,704	1,196,128
広報関連事業費	10,336,300	11,300,326
2 管理費	2,334,159	2,646,954
III 経常外費用	経常外費用合計 354,052	0
当期正味財産増減額	-1,829,148	-1,341,761
前期繰越正味財産額	15,438,457	13,609,309
次期繰越正味財産額	13,609,309	12,267,548

●2019年度収支決算書 2019年4月1日～2020年3月31日 ●2020年度収支予算書 2020年4月1日～2021年3月31日

貸借対照表

(単位:円)

I 資産の部	資産合計 14,655,746	II 負債の部	負債合計 1,046,437
現金	194,368	未払費用	855,076
普通預金	8,615,673	前受金	82,000
未収収益	333,850	未払金	17,637
未収金	100,000	預り金	17,224
貯蔵品	622,198	納税充当金	74,500
フェアトレード品	200,548	個人借入金	0
商品	60		
立替金	42,176		
未収消費税	93,300		
仮払金	32,250		
什器備品	3		
電話加入権	255,120		
出資金	1,000,000		
保証金	2,700,000		
礼金	466,200		
		III 正味財産の部	正味財産合計 13,609,309
		前期繰越正味財産額	15,438,457
		当期正味財産増減額	-1,829,148
		負債及び正味財産合計	14,655,746

●2020年3月31日現在

【補足説明】

1)「1.事業受託収入」は、WE21ジャパン地域NPOからの事業受託にかかる収入です。

2019年度監査報告書

(特非) WE21 ジャパンは、財産の移動、及び事業活動の収支状況を正しく示しているものと認めます。

また、事業活動に於いては、総会で決定された方針に基づいて活動していることを認めます。

監事 高岡まさみ

2020年4月28日

大川 哲郎

WE21 ジャパン理事・会員

(2020年3月31日現在)

理事長	海田 祐子	特定非営利活動法人WE21ジャパン都筑 運営委員
副理事長	園田 久美子	特定非営利活動法人WE21ジャパンほじがや 運営委員
理事	稲葉 千枝子	企業組合ワーカーズ・コレクティブ・キャリア 理事
	川端 久美子	特定非営利活動法人WE21ジャパンみどり 運営委員
	河野 秀子	特定非営利活動法人WE21ジャパンみなみ 運営委員
	清水 研	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター 理事
		一般社団法人森のきょうしつ 代表理事
	田代 由美子	特定非営利活動法人WE21ジャパンかながわ 運営委員
	西尾 光子	特定非営利活動法人エコメッセ 理事
	野徳 恵子	特定非営利活動法人WE21ジャパン藤沢 代表
監事	大川 哲郎	株式会社大川印刷 代表取締役
	高岡 まさみ	特定非営利活動法人WE21ジャパン相模原 運営委員

※理事改選に伴い2020年6月より理事は一部交代しました。

■職員 常勤スタッフ／1名 非常勤スタッフ／3名

■会員 個人会員／82名・団体会員／44団体

・正会員 個人55名、団体38団体

・賛助会員 個人27名、団体6団体

■会員として参加・加盟している団体

日本チャリティーショップ・ネットワーク
 (特活) 国際協力NGOセンター
 (特活) 横浜NGOネットワーク
 (特活) 日本国際ボランティアセンター
 (特活) アジア太平洋資料センター
 (特活) 草の根援助運動
 (特活) 参加型システム研究所
 (特活) シーズ・市民運動を支える制度をつくる会
 (特活) 開発教育協会
 (特活) 日比NGOネットワーク
 (特活) アクションボート横浜
 (特活) 神奈川災害ボランティアネットワーク
 (一社) SDGs市民社会ネットワーク



■ビジョン

私たちは、地球に住み暮らすあらゆる人々が、生きるために必要な条件や権利が公正なルールによって保障され、自律した地球市民として行動できる社会の創造をめざします。

■ミッション

私たちは、地球規模で起きている資源の奪い合いや環境破壊・貧困をなくし、環境や人権について考え・行動する市民を地域に抬げます。

そして次世代へ希望ある市民社会をつなぐために、一人ひとりが身近にできる事から実践します。

2019年度 年次報告書 2020年9月30日発行

発行人：認定NPO法人 WE21 ジャパン 理事長 海田 祐子

印刷：株式会社野毛印刷社

発行所：認定NPO法人 WE21 ジャパン

〒231-0023 横浜市中区山下町70 土居ビル6階

TEL：045-264-9390 FAX：045-264-9391

E-mail：info@we21japan.org URL <http://www.we21japan.org>